

展示委員会

2016 国際医用画像総合展、日本磁気共鳴医学会、日本核医学会の併設展示会の出展募集及び出展要項を、展示委員会細則に則って見直し、各展示会の企画・運営を行う。

2017 年にパシフィコ横浜で開催される「2017 国際医用画像総合展」の企画、準備を行う。

1. 展示会の企画・運営

(1) 2016 国際医用画像総合展(横浜、4 月)

- ・ 展示実行委員会の設立(総務係、会場係)によるスムーズな運営
- ・ 図面チェックによる不適当な装飾に対する改善指導の徹底
- ・ 届出のあった薬事法未承認品の会場チェック徹底
- ・ 展示会場搬入出の管理、見回りチェック
- ・ 会場での各ブースの不適切な装飾、照明などの改善指導
- ・ 展示会場での入場(設営時も含めて)管理—セキュリティ対策
- ・ 展示会場での禁煙徹底(指定場所での喫煙)
- ・ 開催中の違法行為(騒音、ナレーション・BGM の音、ブース裏への置き箱など)に対する見回り、改善指導の徹底
- ・ 出展社アンケートを実施し、今後の運営改善の参考とする
- ・ 盗難対策—ガードマンの配置、巡回強化
- ・ JIRA 企画コーナーを設営。企画、募集、ブースレイアウト、事前告知、運営などを担当
- ・ JIRA 活動 PR ブースの企画、設営。展示委員会が設営・運営などに協力
- ・ 災害時、及び緊急避難時対策の徹底(避難経路・避難誘導灯・避難誘導場所の告知)、スタッフの事前訓練

(2) 第 44 回日本磁気共鳴医学会大会併設展示会(大宮、9 月 9 日～9 月 11 日)企画運営

(3) 第 56 回日本核医学会総会、第 36 回日本核医学技術学会併設展示会(名古屋、11 月 3 日～11 月 5 日)企画運営

(4) 2017 国際医用画像総合展の企画、準備

- ・ 運営要項の見直し、作成
- ・ 小間割レイアウト決定作業、抽選会の準備
- ・ 小間割抽選会の開催、小間割決定
- ・ 各種提出物の中でレイアウト図面について屋根構造、セットバック、ナレーター立ち位置、ステージ高さ、ステージ前スペース、隣接ブースの展示ブース高の違い確認、2F 構造の有無についてチェック。問題あれば、是正勧告を実施。

2. 展示関連の課題について、解決・改善を図る。

- (1) 国際医用画像総合展の小間抽選会の時間短縮及び内容の簡素化、要項をわかりやすく解説
- (2) コンプライアンスの徹底・・・薬事法及び個人情報保護法、展示要項
- (3) 各展示会場でのセキュリティ対策実施・・・開催時及び据付・撤収の際の部外者侵入対策
- (4) 展示会実施に向け各展示会の運営要項を見直し、出展各社が公平にしかも実効性のある参加ができるように努める。
- (5) 2016 国際医用画像総合展の反省事項を踏まえ、JRC 合同実行委員会へより良い展示会開催を目指して提言を行う。
- (6) 企画コーナーの設営などで、集客・参加企業の機会均等を図ることを目指す。
- (7) 災害時、緊急時対策の実施(避難経路、避難誘導灯の確保・告知、スタッフ訓練実施など)
- (8) 国際医用画像総合展会場の各出入り口で見学者の入退場者数を調査、基礎小間ブースの通行量調査を実施、この結果をもとに、参加企業各社により公平な会場小間割スペースを提供できるよう動線の工夫を行い、全体最適を目指す。
- (9) 国際医用画像総合展会場の出口で見学者の動線などを問うアンケートを実施
このアンケート実施の趣旨は(8)と同様である。
- (10) IC タグなどを利用した入場システム導入の検討、及び入場者数のリアルタイム把握と情報の参加企業への提供サービスの検討